

# 名寄市立大学 図書館だより

2018年3月30日

Vol.3



名寄市立大学保健福祉学部社会福祉学科

講師 松浦 智和

この度、巻頭言を書くにあたり、大学の自身の研究室や自宅の本棚を見渡した。そこには、学生の頃、私の話し相手となってくれていた本がたくさん並んでいる。いくつかの本を手にとると当時のことが思い出される。殊に、大学院生になれば、本は話し相手から思考相手へと変化する。その本から学び、その本の矛盾を指摘して、さらに本に反論される。そのようなことを繰り返しながら、いつの間にか私はこの仕事についていた。

気づけば出版不況といわれる時代である。私が学生だった頃に読んでいた本の出版社は、現在ではもうないところも少なくない。したがって、私が読んでいた本も絶版になっているのであろう。虚しい気分になる。同時に、現代は高度な情報社会になっている。パソコンのみならず、スマートフォンでも様々な情報やデータを取得することができ、この便利さはもはや手放せなくなっている。にも関わらず、出版不況に抱くこの虚しい気持ちの意味を自分で上手に説明できない。便利なものがあるのに便利ではないものを志向する自分の弱さであろうかと冷や汗もかく。本や出版とは何なのか、大学に身を置くからこそ考えてしまう。

大学には図書館があり、とてつもない数の蔵書があり、いつでも手に取り、ほとんどの本を借りることができる。私は大学生の頃、このことに何の疑問も抱かなかった。しかしながら、冷静に考えれば、なぜ大学生にだけこれだけ恵まれた環境が確保されるのか、これは疑問である。この疑問には大学生や大学の研究者自身が応えていかねばならない。これだけ多くの「知」を確保できる環境にある者の社会における責任を自覚せよということである。社会はこれでよいのか、コミュニティはこれでよいのか、保健・医療・福祉・教育はどこへ向かっているのか、これらのことを考えるには、いわゆる教科書だけに留まらない、「自分にとっての一冊」が欠かせない。それと出会うための図書館であり、出会う責任が大学の構成員にはある。

今年度末をもって図書館運営委員を退任することとなった。小野寺館長、全学の運営委員の先生方、事務局図書係、図書館司書の皆さんと図書館のあり様を議論した日々がなつかしく思い出される。2017年4月の新図書館オープンに向けた図書館引っ越し準備は苦勞もしたが刺激的でもあった。委員を拝命したなかで出会ったすべての人々に感謝を申し上げ巻頭言を終えることとしたい。

# 写真コンテスト入賞者決定

名寄市立大学図書館がオープンしたことを記念し本学学生を対象とした「名寄市立大学図書館写真コンテスト」を開催しました。

22点の応募作品のなかから、館長賞、学長賞、副館長賞の入賞作品が決定いたしました。

入賞者の作品は館内に掲示してあります。ご応募いただいた学生のみなさんありがとうございました。



# 図書館展示紹介

図書館では毎月さまざまなテーマを決めて、今！読んでほしい図書館資料の展示をしています。  
2017年度の展示を紹介いたします！



4月 「新生活」



5月 「日本国憲法について考えよう」



6月 「2017年本屋大賞ノミネート作品」



7月  
「レポート・論文を書く前に読んでおきたい本」



8月 「平和を願って」



9月「防災の日」



10月「タイトルに「月」のつく本」



1月「名寄の遊び方 冬の遊びに関連した図書」



2月「facebook【今週の本】No.100 達成記念」

2018年度の展示もどうぞお楽しみに！

# アルバイトの声

今年1年、図書館アルバイトをした学生2名にアルバイトをしてみて感じた新図書館について語ってもらいました!

## 栄養学科3年 足立まゆさん

警備のおじさんに勧められて図書館のアルバイトを始めてから1年が経ちました。

図書館で主な業務は返却・貸出処理、返却された本の配架です。他にもReaderと呼ばれる英語の小冊子のラミネート加工、読めなくなった背表紙の貼り直し、本棚整理、学生証携帯や不正通行・不正持出防止の啓発ポスター作成などといった作業をさせていただきました。慣れてくると試験前や実習期間にどの辺の本棚が荒れるかもわかるようになりました。

元々新しい図書館ができるまでよく分館や本館の図書館は利用していました。よく利用する方ではありましたが、一人で請求番号を見て1冊の本を探すことができず、よく職員の方に探すのを手伝っていただいていた事を思い出します。図書館の方々とお話しするのが楽しくて図書館に行ったらオススメの本を聞いたり、本の取り置きをしてもらっていました。大好きだった職員の皆様と一緒に働くことができ、とても嬉しく思います。図書館には専門書の他にも沢山の本があります。文庫やハードカバーの小説、料理や思想の本、スポーツ雑誌、DVDの貸出もあります。試験前には利用する方も多いと思いますが、ぜひ試験以外でも図書館を利用していただきたいと思います。



## 看護学科3年 定蛇華寿美さん

私は、この図書館のアルバイトをしてから本にさらに興味が湧くようになりました。図書館でのアルバイト業務の中のひとつに本の配架という作業があります。図書館の利用者が借りた本をもとの場所に戻すという作業です。その時に、利用者が借りた本をもとの場所に戻すことはその周囲にある本を見ることに繋がり、こんな本があったのかという新しい発見を何度もしました。

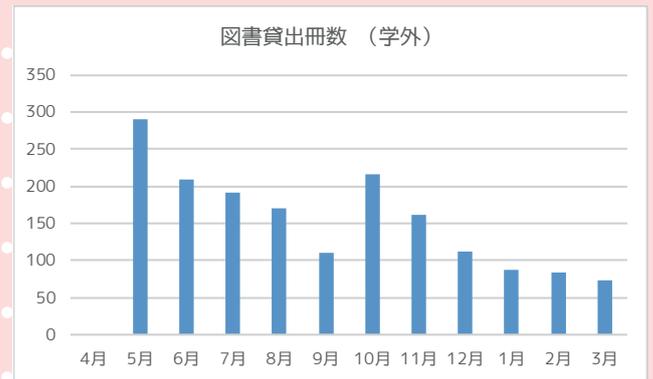
また、図書館の自習スペースを使っている方たちを見ることでモチベーションのアップにも繋がりました。そのため、テスト前の土曜日や、授業が早く終わった日は自分も図書館の自習スペースを積極的に活用することができました。

そして、ポスター作りや、おすすめの本の紹介をさせていただきました。人に伝えるためにどのようにレイアウトすればいいのかということを考えながら楽しくポスターを作成することができました。本については、大好きな本を紹介するときには伝えたい部分が多すぎてまとめることが大変でしたが、自分の伝えたいことを限られた部分で伝えていくということを経験することができたと感じております。1年間という間でしたが、優しい職員さんたちに囲まれ、たくさんの経験をする事ができたと思っています。本当に感謝しています。

かえす  
返却



# 図書館利用統計 (平成30年3月20日現在)



## 図書館開館カレンダー

4月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

5月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

6月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

□ 9:00 ~ 21:00

■ 9:00 ~ 17:00

■ 休館日

### 編集後記

新図書館がオープンしてから1年が経ち、2017年度最後の図書館だよりとなりました。お忙しい中、原稿を書いていただいた先生方、学生のみなさん、読んでいただいたみなさん、ありがとうございました。 M

図書館だより 2017年第3号

2018年3月30日発行

名寄市立大学図書館運営委員会

名寄市立大学図書館

〒096-8641 名寄市西4条北8丁目1

<http://webopac.nayoro.ac.jp/>

